02
PRACTICAL PROGRAM

医療機器開発に挑戦したい、社会人・学生の皆さまへ

ニーズは、臨床現場にある。

病院での観察から始める、3か月の医療機器開発 実践コース。

ひろしまバイオデザイン　Studio

広島大学病院などでの臨床現場観察を起点に、多様な背景をもつ4〜5名のチームでまだ満たされていない医療のニーズを見つけ、解決策のコンセプトをつくるまでを3か月で実践します。
スタンフォード大学発のバイオデザインの手法を講義とワークショップで学びながら進めます。



期間	開催	定員	受講料（税込）	応募締切
2027年1〜3月 予定	週1回・3時間 日程は調整して決定	4〜5名 書類選考あり	社会人 240,000円 学生 30,000円 （有職者を除く）	2026 年 12月28日 (月) 必着

こんな方におすすめです

- ☑ 医療機器開発に関わりたいが、医療現場を知る機会がない
- ☑ 自分の技術や経験を、医療分野で生かす道を探している
- ☑ ニーズから製品を考える手法を、実践で身につけたい
- ☑ 職種や専門の異なる人と、チームで新しいものを生み出したい

Studioの特長

01 臨床現場観察
広島大学病院などで医療の現場を観察し、そこからニーズを探します。

02 多様なチーム
医療者、エンジニア、ビジネス職、デザイナーなど、背景の異なるメンバーでチームを組みます。

03 実践で身につける
講義とワークショップを重ね、ニーズの発見から成果発表まで進めます。

04 修了証明書
講義等を受講し、成果発表を行った方に修了証明書を発行します。

3か月の流れ

PHASE 01
ニーズを見つける
臨床現場を観察し、患者や医療者の困りごとを課題として整理します。

▶

PHASE 02
ニーズを選ぶ
病態や既存の解決策、関係者、市場を調べ、取り組むニーズを絞り込みます。

▶

PHASE 03
コンセプトをつくる
解決策のアイデアを出し合い、評価して有望なコンセプトを選びます。

▶

PHASE 04
発表する
チームの成果をまとめ、発表と質疑を行います。

修了時に手にするもの　■ ニーズステートメント　■ 評価して選んだニーズ　■ 解決策のコンセプト　■ 成果発表の経験

※内容や順序は変更になる場合があります。

1回の進め方 (例)

講義	休憩	ワークショップ
約1.5時間		約1.5時間・チームで演習

回と回のあいだ
臨床現場観察や事前準備に取り組みます
(講義を含め週5〜10時間程度)

募集概要

期間
2027年1月～3月（予定）
原則週１回、１回３時間程度。日程は受講者のご都合を伺いながら調整して決定します。

会場
広島大学 霞キャンパス ひろしまバイオデザインラボ
霞共用棟1414号室（広島市南区霞1-2-3）
臨床現場観察は広島大学病院などで行います。

定員
4～5名

対象
学生・社会人（専門分野は問いません）
講義・ワークショップへの参加と事前準備を含め、週5～10時間程度を活動に充てられる方

受講料
社会人　240,000円（税込）
学生（有職者を除く）30,000円（税込）
広島県の補助制度により、受講料の補助を受けられる場合があります（予算に限りがあります。詳しくはお問い合わせください）。
広島大学の学生・教職員は不要です。食費・交通費・宿泊費などは自己負担です。

修了
講義等を受講し、成果発表を行った方に修了証明書を発行します。
学位の発行はありません。

指導教員



花之内 健仁
部門長／教授
医師（整形外科専門医）／医学博士・工学博士　札幌医科大学医学部卒業、大阪大学大学院医学系研究科修了



今田 寛人
特命講師
臨床工学技士／医科学博士　東亜大学工学部卒業、広島大学大学院医系科学研究科修了

応募から受講まで

1. 募集期間　2026年11月13日（金）～12月28日（月）
2. 応募　研修申込書 兼 誓約書を提出
   下記のメールまたはお電話でお問い合わせのうえ、担当者からお送りする研修申込書 兼 誓約書をご提出ください。企業から社員を派遣する場合は、企業の代表者名でお申し込みください。
3. 選考　書類審査（必要に応じて面接）
   2027年1月上旬
4. 結果通知　2027年1月上旬（予定）
5. 受講開始　2027年1月（予定）

応募締切　2026年12月28日（月）必着

お申し込み

お申し込みをご希望の方は、下記までお問い合わせください。担当者より、お申し込みの手続きをご案内します。
詳しい募集概要は、右のQRコードのページをご覧ください。

お問い合わせ先：biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp

ご応募の前にご確認ください

- 秘密情報は持ち込めません。**所属先の営業秘密、未公開の研究成果、社内で検討・開発中のアイデアや技術など、秘密保持が必要な情報は持ち込まないでください。講義や議論で扱う情報は、秘密情報として取り扱いません。**
- 知的財産は、原則として広島大学に帰属します。**本コースで生まれた発明やノウハウの取り扱いは、研修申込書 兼 誓約書の定めによります。**
- **企業などにご所属の方は、就業規則や職務発明規程などに反しないことをご確認のうえ、必要に応じて所属先の承認を得てご参加ください。**
- **傷害保険・賠償責任保険には、各自でご加入ください。**

自社の製品や技術を題材にしたい場合は　**秘密保持条項を含む契約のもとで行う「OneDayプログラム」や「学術指導」をご利用ください。**

ひろしまバイオデザインのプログラム

01
OneDay プログラム
3時間で手法を体験する。企業ごとのオーダーメード

▶

02　このコース
Studio
病院の現場から、チームで3か月実践する

▶

03
フェローシップ
本格的に学び、医療機器開発に生かす

自社テーマの個別のご相談には、学術指導・共同研究もご用意しています。

広島大学 バイオデザイン部門の実績　個別支援企業 88社　累計指導回数 1,011回　医工連携セミナー 65回

広島大学　ひろしまバイオデザイン

お問い合わせ・お申し込み
広島大学 バイオデザイン部門（担当：古川）
学術・社会連携室 オープンイノベーション本部 産学連携部
〒734-8551 広島市南区霞1-2-3 放射線災害医療研修棟3F　TEL 082-257-1992
biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp　https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/hiroshimabiodesign